

「長崎市地域公共交通計画（原案）」へのパブリック・コメント（回答）

質問者番号	No	意見の内容（全文）	長崎市の考え方
1	1	1. 地域公共交通の利便性について ① 現在のバス路線図ではわかりにくくて利用したくても不安が大きい。都バスのようなわかりやすい路線図にいただきたい。	・計画（原案）P109 の施策 17「交通DXの積極的な導入」に記載のとおり、市民や観光客などが公共交通をストレスなく利用できるよう、タッチ決済の導入やMaaSの推進等を図ることとしており、また現在、携帯アプリ等でも行き先や目的地を入力すると最寄りバス停・所要時間・料金が検索できるようになっています。 しかしながら、デジタルに不慣れな方への配慮を含めて、より使いやすい公共交通とすることは重要と考えていますので、施策 17 の記載内容を次のとおり修正します。  修正前：…タッチ決済の導入や、MaaSの推進、主要バス停、電停でのスマートバス停の拡大などを進めるとともに、技術の進展にあわせた自動運転の社会実装を検討するなど、交通DXを積極的に導入し…  修正後：…タッチ決済の導入や、MaaSの推進、スマートフォンでの経路検索等の充実、主要バス停、電停でのスマートバス停の拡大などを進めるとともに、技術の進展にあわせた自動運転の社会実装を検討するなど、デジタルに不慣れな方にも配慮しつつ、交通DXを積極的に導入し…
	2	② ネット社会の時代である。現在地と目的地住所や施設を入力するだけで最寄りバス停・所要時間・料金が検索できるツールの開発が急務ではないか。	
	3	2. 持続可能性について ① 路面電車も併せて複数の路線の競合の整理が急務と考える。	
	4	② パークアンドライドは定着しないと思う。カーシェアの検討が現実的ではないか。	

質問者 番号	No	意見の内容（全文）	長崎市の考え方
			<p>なお、ご提案のカーシェアにつきましては、施策 17「交通 DX の積極的な導入」に記載の「MaaS」推進に含まれていますので、この中で検討してまいります。</p>
	5	<p>③ 公共交通利用促進のためには、他国のように、ラッシュ時の一人乗り一般車両への課金などの制度も必要ではないか？</p>	<p>・公共交通の利用促進を図る手法として、ご提案のような取組があることは承知していますが、現在のところ、国内での導入事例はないため、今後の動向を注視してまいりたいと考えております。</p>
	6	<p>3. 生産性の向上  ① 回送車が何台も連なり渋滞を招き、一般車の生産性を低下させている。合理的な配車検討が急務では？  ② 大型バスが空気を運んでいる。小型にするだけでも渋滞緩和になるのではないか？  ③ 合理的な配車は運転手不足にも資するのではないか？</p>	<p>・生産性の向上の向けた取り組みにつきましては、計画（原案）の P94-96 の（2）課題解決の方策の考え方の「ア 路線の効率化・見直し」の中に含まれていますので、今後とも車両の適正化や効率的な運行などに向け、努めてまいります。</p>
	7	<p>④ 高齢者交通券の無料給付は廃止して割安定期券にすべき。</p>	<p>・高齢者交通費助成制度のことかと思われませんが、いただいたご意見は関係所属にも共有させていただきます。</p>